

あなたの家の近くにも
自分好みの工務店が見つかる

FIND THE GOOD HOUSE IN THE LOCAL BUILDER

地元で評判の 工務店で 建てた家

東京・神奈川・千葉・埼玉・新潟・福島

— 腕はもちろん、センスもGOOD! —

Sumai

別冊 住まいの設計
No.236

2018年 東日本版



宝建設

神奈川

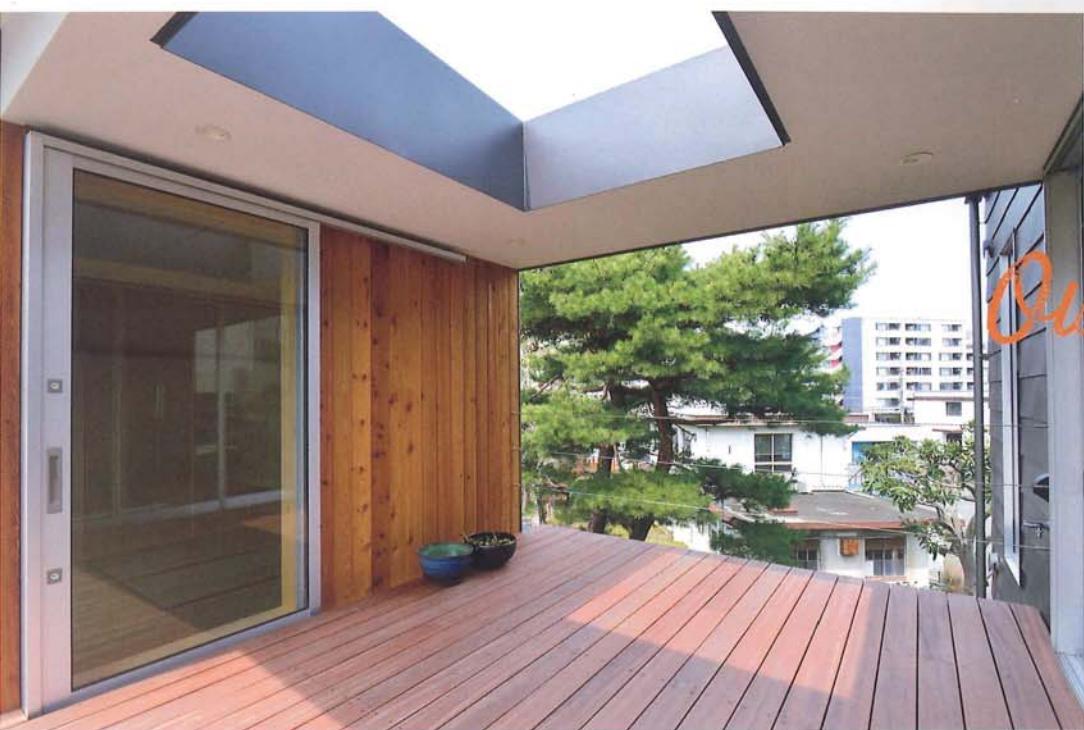
抜け感を生かしたプランで アウターリビングのある暮らしを

神奈川・川崎市 Mさんの家

家族構成／夫40代 妻40代



「視線が抜けるような家に」という夫妻の希望で、玄関はエントランス側の窓から奥の窓越しに借景が眺められるよう、窓の配置に工夫を。2階のベランダも屋根に開口部を取り、空が見上げられるようにした。「家の中と外の一体感を味わえるスペースは、暮らしに潤いを与える贅沢な空間です」(妻)



外壁を板張りにした和室とLDKをつなぐベランダは、半屋内的に使えるアウターリビングとして活用。「軒天に物干し用のフックを取り付けたので、レースのカーテンを吊してくつろいだり、日光浴をしたりなど、いろいろな過ごし方ができます。季節によって過ごし方も変わるので、楽しみが広がります」と夫妻

Outer Living



建物を玄関で左右に分けたM邸の模型。「ライフスタイルの変化に合わせて家をコンパクトにしたくなったときに、1棟のみに減築できるよう、構造の打ち合わせは念入りにしました」

Outside



③正面の靴収納は、家具職人が造作したもの。1段上がって階段を上ればLDKへ。玄関ドアの前にある窓からは、奥の庭に出入りできる ④玄関は、建築家である夫妻の仕事場（アトリエ）にもつながる ⑤壁面収納や仕事机は大工仕事によるもの



①外壁のガルバリウム鋼板による無機質さと、玄関ドアや2階の外壁に用いた木の温もりを対比させた印象的な外観デザイン。ガルバリウム鋼板は、職人が1枚ずつ手折りしたもの ②家のどこからでも眺められる隣地の松の木越しに、外観を望む

この家を設計したのは、建主であり、クワッド・デザイン・アーキテクツー級建築士事務所を主宰する建築家のMさん夫妻。施工については、行き来しやすい近くの会社を探し、「暮らしやすさに配慮するなど、まじめな姿勢が決め手になりました」と、地元で設計・施工を行う宝建設に依頼した。社長の佐藤治正氏は、「建築家の家を手掛けるのは技術に磨きがかかります。M邸は、ガルバリウムの横張りや、床の断面を見せる仕上げなどが多く、細かな作業の連続。天井まである建具も造作なので、レールを埋め込むなど使いやすさと見た目の美しさに配慮しました」と振り返る。

夫妻は、「大変だったと思いますが、職人さんが優秀でよかったです。それに、相談したいときにつぶやくのも地元ならでは」と、近くの工務店に依頼する魅力を感じたそうだ。

自然を享受する住まいは施工にもこだわって美しく

三角屋根と片流れ屋根の2棟が

連なるデザインが特徴的なM邸は、

眺望を生かした開放的なプランが

魅力。なかでも2階は、ベランダ

でLDKと離れた和室をつなぎ、LDの開口を大きく開くことでベランダモリビングの一部に。ちょうど真下となる位置に、ガラスの壁を用いた土間玄関をつくり、1階にも家の内外に一体感をもたらす場を設けた。

この家を設計したのは、建主で

あり、クワッド・デザイン・アーキテ

クツー級建築士事務所を主宰する建築家のMさん夫妻。施工につい

ては、行き来しやすい近くの会社

を探し、「暮らしやすさに配慮す

るなど、まじめな姿勢が決め手にな

ど、地元で設計・施工を行う宝建

設に依頼した。社長の佐藤治正氏

は、「建築家の家を手掛けるのは

技術に磨きがかかります。M邸は、

ガルバリウムの横張りや、床の断

面を見せる仕上げなどが多く、細

かな作業の連続。天井まである建

具も造作なので、レールを埋め込

むなど使いやすさと見た目の美

しさに配慮しました」と振り返る。

夫妻は、「大変だったと思いま

すが、職人さんが優秀でよかったです。それに、相談したいときにつぶやくのも地元ならでは」と、

近くの工務店に依頼する魅力を実感したそうだ。

無垢のオーク材を張った床や、TV下に造作した多目的収納など、木の温もりにあふれたLD。ベランク側を掃き出し窓の大開口としたので、住まいの内外に一体感が生まれ、開放的な空間に。「一日を通して景色が楽しめるので心地よいです」(夫)



Living & Dining

玄関も
ベランダも
植栽で彩って



“アウターリビングで
ブルーベリーなどを育てて、
自然の潤いをプラスしたい”

④⑥景色を楽しむように窓は大きく。オリジナルのキッチンは、「眺めても美しいものに」と、木目がきれいな赤ラワンを扉に採用した ⑤妻の母親が趣味で製作した鉢には観葉植物を植えて、キッチンの窓辺のインテリアに



!! | CHECK POINT

丁寧な仕事が、 美しさと快適さのポイント

細かなディテールの実現や、暮らしやすさの配慮も家建設の魅力。M邸では、出窓の周り(①)もガルバリウム鋼板を手で折ってきれいに巻き込んだ。また、階段の踏み板(②)などは小口(部材の横断面)を見せるデザインのため、仕上げはより丁寧に。階段下に収納(③)をつくるなど、使い勝手にも配慮した。



切妻屋根の形を生かした勾配天井で、天井高約3.7mのゆったりとしたLD。掃き出し窓のほか、天窓や高窓を取り付け、自然光がたっぷり入って明るい



「縁側のようにくつろげる場所が欲しい」と、リビングの窓辺にベンチ兼収納を作り付けた

First Floor



⑨階段の吹き抜け越しに、日差しが1階まで届く。階段の左側に見える小窓は開閉式で、開ければ寝室に通風・採光を促す ⑩1階はチークのフローリング。「自然光で身支度を」と、大きな窓を取り付けた



⑦和室は床をベランダから一段下げることで、こもり感を高めた。ここは、夫妻がくつろぐほか客間としても活用する予定
⑧壁や天井、建具の色を明るくすることで、軽やかな印象に。「障子の桟を細くし、格子を大きめに組んで、シンプルでモダンな雰囲気にしました」(妻)



PROFILE

宝建設

デザイン力とプランニング力に、施工技術を備えた家づくり

宝建設は、代表以下社員全員が、設計事務所または住宅作家アトリエの勤務経験を持ち、豊かなデザイン・設計力に定評がある。もちろん、構造や断熱性能など、工務店としての施工力も十分。さらなるプランニング力や施工力に磨きを掛けるため、日々切磋琢磨している。また、建具や収納などは既製品をなるべく使わず、「職人の手づくり住宅」を目指しているのも特徴だ。最近では、Q値(熱損失係数)が0.4台という、気密性の高い住宅も手掛けている。

DATA

社名／宝建設
代表／佐藤治正
住所／〒216-0033
神奈川県川崎市宮前区宮崎150
☎044-877-3861
年間建築棟数／新築7棟
社員数／5名
建築地域／川崎、横浜、東京城南地区、
神奈川県湘南地区
設立／1970年4月
定休日／日曜
アフターメンテナンスの対応
・随時対応

高気密・断熱、
地下室付き、
賃貸併用にも
対応

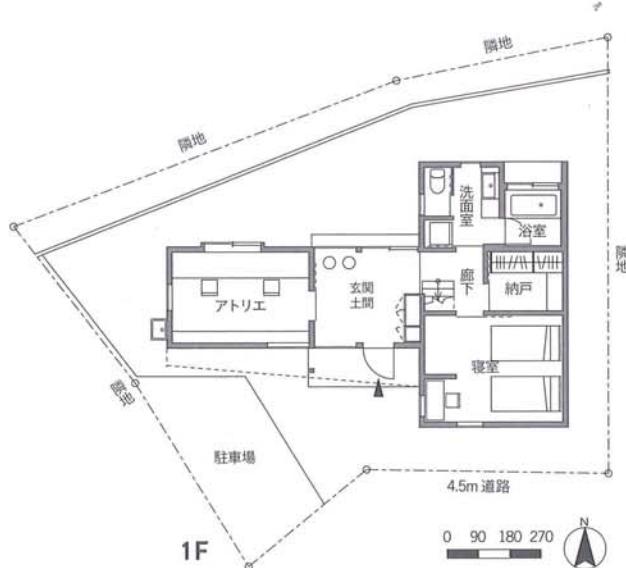
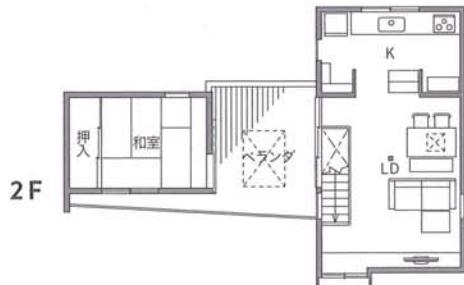


佐藤治正

日本大学建築工学科を卒業後、設計工房環、INA新建築研究所、永山建築設計事務所での経験を経て、1995年、宝建設に入社。現在は同社の代表取締役社長を務める



資料請求をした人には、会社案内(右)のほか、近年の代表的な施工例集と一緒に送付している



DATA

敷地面積／162.93m² (49.37坪)
延床面積／90.83m² (27.52坪)
1階／49.21m² (14.91坪)
2階／41.62m² (12.61坪)
用途地域／第1種中高層住居専用地域
建ぺい率／60%
容積率／180%
構造／木造軸組工法
竣工／2017年3月

INSTRUMENTS

キッチン／オリジナル
窓・サッシ／LIXIL
LDの照明器具／
パナソニック

ホツとできる

あたたかくて 心地よい 空間を



Heart Home

人にも自然にも優しい素材を使いデザインにもこだわった家づくり。

笑顔が溢れる、家族みんなが幸せになれる

あたたかな住まいになりますように…

<http://hearthome.co.jp>

静岡県静岡市葵区安東2丁目4-5 営業時間／8:30～17:30(祝定休) TEL／054-247-2411 MAIL／office@hearthome.co.jp [見学会随時開催中 詳細はHPにて]



9784594612429

ISBN978-4-594-61242-9

C9452 ¥800E



1929452008008



雑誌61462-37

©Fusosha Publishing Inc.2018
凸版印刷株式会社 Printed In Japan